**第５５回**

**全道ろうあ者夏季体育大会inくしろ**

**ご案内申込書**



シマエナガ生息地 釧路市春採湖

とき　　２０２３年６月２３日(金)〜２５(日)

シマエナガ生息地 釧路市春採湖

会 場　　ウインドヒルくしろスーパーアリーナ他

主 催　　公益社団法人北海道ろうあ連盟

主 管　　一般社団法人釧路聴力障害者協会

**第５５回全道ろうあ者夏季体育大会開催要綱**

１．目　　　　的　　　　全道のろうあ者がスポーツを通じて心身を鍛え、積極的な社会参加を

推進し、その福祉の向上に寄与することを目的とする。

２．名　　　　称　　　　第５５回全道ろうあ者夏季体育大会

　　　　　　　　　　　　　（１）「第４８回ボウリング競技」

　　　　　　　　　　　　　（２）「第３３回バドミントン競技」

　　　　　　　　　　　　　（３）「第２０回ソフトバレーボール競技」

３．主　　　　催　　　　公益社団法人北海道ろうあ連盟

４．主　　　　管　　　　一般社団法人釧路聴力障害者協会

５．開催日　　　　２０２３年６月２３日（金）～２５日（日）

６．競技主管　　　　北海道ボウリング連盟釧路支部

　　　　　　　　　　　　 釧根地区バドミントン協会

　　　　　　　　　　　　 釧路ソフトバレーボール連盟

７．後　　　　援　　　　北海道・北海道議会・（社福）北海道社会福祉協議会・（社福）北海道共同募

（予定）　　　　　　金会・（一社）北海道身体障害者福祉協会・（公財）北海道スポーツ協会・（公財）北海道障がい者スポーツ協会・北海道聾学校長会・北海道聾学校PTA連合会・北海道手話サークル連絡協議会・北海道手話通訳問題

研究会・北海道手話通訳士会

釧路市・釧路町・白糠町・厚岸町・浜中町・標茶町・弟子屈町・鶴居村・

釧路市議会・釧路町議会・白糠町議会・厚岸町議会・浜中町議会・

標茶町議会・弟子屈町議会・鶴居村議会・釧路市教育委員会・釧路町

教育委員会・白糠町教育委員会・厚岸町教育委員会・標茶町教育委

員会・弟子屈町教育委員会・鶴居村教育委員会・（社福）釧路市社会

福祉協議会・釧路町社会福祉協議会・白糠町社会福祉協議会・厚岸

町社会福祉協議会・浜中町社会福祉協議会・標茶町社会福祉協議会・

弟子屈町社会福祉協議会・鶴居村社会福祉協議会・釧路市スポーツ

協会・（一社）釧路身体障害者福祉協会・釧路地区身体障害者福祉協会・

釧路中途失聴者のつどい「ひだまり」・釧路要約筆記サークル「あかり」・

読売新聞北海道支社・朝日新聞北海道支社・毎日新聞北海道支社・

北海道新聞釧路支社・釧路新聞社・FMくしろ

８．協　　　　力　　　　釧路手話の会・釧路町手話の会・北海道手話通訳問題研究会道東支部

釧路班

９．日程及び会場

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月　日 | 時　　間 | 競技種目及び内容 | 会　　　　場 |
| ６月２３日（金） | １９：００～２１：００ | 合同会議 | 交流プラザさいわい |
| ６月２４日（土） | １０：００～１０：４５ | 主将会議（ボウリング） | ウインドヒルくしろ会議室 |
| 〃 （バドミントン） |
| １１：００～１１：４５ | 総合開会式 | 同上　サブアリーナ |
| １３：００～１３：３０ | 各競技開会式 | 各競技会場 |
| １３：３０～１７：００ | ボウリング競技（団体戦） | 釧路パレスボウル |
| バドミントン競技（第１日目） | ウインドヒルくしろサブアリーナ |
| １７：３０～１８：００ | 主将会議（ソフトバレーボール） | 同上　会議室 |
| ６月２５日（日） | ９：００～ ９：３０ | 開会式（ソフトバレーボール） | 釧路町総合体育館 |
| ９：００～１７：００ | ボウリング競技（個人戦） | 釧路パレスボウル |
| バドミントン競技（個人戦） | ウインドヒルくしろサブアリーナ |
| ソフトバレーボール競技 | 釧路町総合体育館 |
| 終了後表彰式 | 各競技会場 |

【会場所在地】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　釧路市内市外局番（０１５４）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 会　　　場　　　名 | 住　　　所 | ＴＥＬ |
| 合同会議 | 釧路市交流プラザさいわい | 釧路市幸町９－１ | ６４－９４７１ |
| 主将会議総合開会式バドミントン競技 | ウインドヒルくしろスーパーアリーナ | 釧路市広里１８ | ３８－９８００ |
| ソフトバレーボール競技 | 釧路町総合体育館 | 釧路町字別保原野南２３線１０５－２ | ３７－６６６５ |
| ボウリング競技 | 釧路パレスボウル | 釧路市幸町１０－１ | ２４－０３１１ |

１０．参加資格

　　・北海道ろうあ連盟の正会員であること。

　　・身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は、保護者の同意条件で参加を

認める。

　　・健聴者は、１８歳以上で北海道手話サークル連絡協議会員、北海道手話通訳研究会

員、日本手話通訳士協会北海道支部員、加盟団体賛助会員のいずれかであること。

１１．競技実施要項

　　　競技実施要項は別に定める「第５５回全道ろうあ者夏季体育大会競技実施要項」の通りとする。

１２．競技種目　　　競技種目は下記の通りとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 競　技　種　目 | 日　　程 | 種　　　　　目 | 備　考 |
| 男　　子 | 女　　子 |
| バドミントン | ６／２４（土）**≀**６／２５（日） | シングルス戦 | シングルス戦 | 参加制限なし |
| ミックス戦 |
| ダブルス戦 | ダブルス戦 |
| ボウリング | ６／２４（土） | 団　体　戦 |  |
| ６／２５（日） | 個　人　戦 | 個　人　戦 | Ａ・Ｂクラス |
| ソフトバレーボール | ６／２５（日） | 団　体　戦 | 参加制限なし |

１３．会参加料　　参加料は次の通りとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　　分 | 参　　　　　加　　　　　料 |
| 選手参加料 | ３，０００円但し、ボウリング競技については　Ａクラス　５，７００円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 Ｂクラス　４，８００円 |
| 団体参加料 | １チームにつき　２，０００円　 但し、ボウリング競技については、９，１００円とする。　　バドミントン競技の男女ダブルス・混合ダブルスは１チームに　　つき ２，０００円 |
| 応援参加料 | 原則無料とする。　　但し、大会資料を希望する場合は、１，０００円 |

【バドミントン競技の場合】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 参 加 種 目 | 参　加　料（必須） | 各男女ダブルス（１組２，０００円） | 混合ダブルス（１組２，０００円） | 合計参加料 |
| Ａ | 全種目参加 | ３，０００円 | １，０００円 | １，０００円 | ５，０００円 |
| Ｂ | シングルスのみ | ３，０００円 | ― | ― | ３，０００円 |
| Ｃ | ダブルスのみ | ３，０００円 | １，０００円 | ― | ４，０００円 |
| Ｄ | 混合ダブルスのみ | ３，０００円 | ― | １，０００円 | ４，０００円 |
| Ｅ | ダブルスと混合ダブルス | ３，０００円 | １，０００円 | １，０００円 | ５，０００円 |

＊各男女ダブルス・混合ダブルスは、１組２，０００円ですが、１人の参加料は１，０００円となり

ます。

＊各男女ダブルス・混合ダブルスを申し込んだ場合は、パートナーと必ず確認をして下さい。

　 また、参加申込書の他にペア申込書を一緒に申し込んで下さい。（ベア申込書がない限

り、参加を認めないこともありますのでご注意下さい。）

＊聞こえる人の場合は、Ｃ・Ｄ・Ｅの参加に限ります。

※大会参加料は、３，０００円の中から２００円をろうスポーツの発展のため、「北海道ろうあ連盟

文化スポーツ基金」に使わせていただくことご了承下さい。

１４.弁当の申込み

　　別に定める参加申込用紙に必要事項を記入の上、期限までに申し込むこととする。

　　弁当（昼食・お茶）1人1食 １，０００円

 ※ボウリング競技は、会場で配布する。

　　実行委員会にお申込みいただいた弁当・飲み物のゴミは回収する。

１５.申込方法

（１）個人参加申込書に記入し費用全額を添えて所属する協会に申込書を提出すること。

（２）協会責任者は別添の総括申込書に個々の申込者分を集計し、費用全額を添えて

５月８日（月）までに下記の実行委員会へ申し込むこと。

　※申込書は必ず郵送し、参加料は銀行振込とする。

【申込書郵送先】

　〒０８５－０００３　釧路市川北町４－１７　釧路市身体障害者福祉センター内

一般社団法人釧路聴力障害者協会気付

第５５回全道ろうあ者夏季体育大会実行委員会

ＦＡＸ ０１５４－２４－７５６６

Eメール　deaf.kusiro@fork.ocn.ne.jp

　　　　　　　　　　　　　　　　　　※電話での対応は受けかねますので、お問い合わせ等が

ございましたら、ＦＡＸかメールでお願いいたします。

【参加料振込先】

銀 行 名

　　　　　　口座番号　　４９０５８５１

　　　　　　名　　　義

１６.途中解約または参加申込み締切り以降の出場選手変更について

（１）大会参加料は、申込み締切り以降の場合は、理由の如何にかかわらず返金しない。

　※取り消し返金の場合は、大会期間中に所属協会責任者に直接返金する。

　　　責任者は印鑑持参すること。

（２）事故などによる選手等の変更は令和５年６月２４日（土）の主将会議までに「登録選手変

更届書」に参加料を添えて実行委員会に提出すること。

ＦＡＸなどによる登録選手変更届や期日を過ぎた提出は認めない。

１７.全国ろうあ者体育大会への参加資格

（１）ブロック予選のある競技については、優勝又は準優勝のチーム又は個人が参加できる。但し、該当者がいない場合は協議の上、他の参加を認める。

（２）ブロック予選のない競技については、全日本ろうあ連盟スポーツ委員会の規則に照らしてチーム又は個人の参加を認める。

１８．そ　の　他

（１）選手はスポーツ傷害保険又はこれに準ずる保険に加入しておくこと。

（２）大会期間中の負傷・病気について応急処置は行うが、費用は個人負担とする。必ず健康保険証を持参すること。

（３）保育における事故等について実行委員会では責任を負いかねる。親の監督下のもと必ず国内旅行傷害保険等に加入しておくこと。

（４）宿泊ホテル・交通等旅行に関する申込みについては、各自で手配すること。

（５）その他、必要な事項はその都度北海道ろうあ連盟と実行委員会が協議により定める。

（6）ウインドヒルくしろスーパーアリーナ及び釧路町総合体育館には、必ず上靴を持参して下さい。

第55回全道ろうあ者夏季体育大会競技実施要項

１．目　　　的

この要項は、全道ろうあ者夏季体育大会の運営を円滑に実施することを目的に定める。

２．競 技 運 営

　（１）荒天時における実施判断については、主催者側と競技主管が協議の上、決定する。

　（２）競技進行中に起きた競技者の行為、又は順位の決定に関し、異議のある場合は競技

者又は代理人が文書又は口頭で審判長に申し出ることができる。

　（３）各競技規則で服装について定めてある場合は、その服装で競技すること。

３．主 将 会 議

　　各競技の主将会議を次の通り開催する。

尚、出席できるのは出場する競技ごとに１チーム２名以内とする。

（１）6月24日(土)１０時００分～１０時４５分（ウインドヒルくしろスーパーアリーナ会議室）

　　　　バドミントン競技、ボウリング競技

（２）6月24日(土)１７時３０分～１８時００分(ウインドヒルくしろスーパーアリーナ会議室)

　　　　ソフトバレーボール競技

（３）主将会議に欠席するチームは、必ず大会前日までに大会実行委員会あて連絡すること。

４．ゼ ッ ケ ン

（１）競技に出場する選手は、必ずゼッケンを付けなければならない。但し、パークゴルフ競技の選手は目印にリボンを左肩に付ける。

（２）ゼッケンの付け方は、各競技規則に定める通りとする。但し、申込み後のゼッケン

番号又は背番号の変更は認めない。

1. バドミントン、ボウリング競技に出場する者のゼッケンは、各競技規則に定める規格のものを参加者において準備するものとする。

５．表　　　彰

　（１）各競技の１位から３位までの入賞者にメダルを授与する。

　（２）団体戦の優勝チーム・２位・３位のチームにはメダルを授与する。

　（３）団体戦の賞状については「各競技規則」に準ずるものとする。

６．記 録 発 表

　　競技記録は、実行委員会本部より発表する。

７．競 技 規 則

　　各競技の競技規則は、別紙の「各競技規則」のとおりとする。

《ボウリング競技》

1. 競 技 種 目

（１）団 体 戦・・・男女混合団体

（２）Ａクラス・・・年齢制限なし　予選４Ｇ＋決勝２Ｇ（男女別・全国大会出場権を付加）

（３）Ｂクラス・・・年齢制限なし　予選４Ｇ（男女別）

２．出 場 資 格

・北海道ろうあ連盟正会員であること。

・身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は、保護者の同意条件で参加を認める。

・健聴者は、18歳以上で北海道手話サークル連絡協議会員、北海道手話通訳問題研究会員、日本手話通訳士協会

北海道支部員、加盟団体賛助会員のいずれかであること。

３．チーム構成

（１）団体戦は１チーム男子２名、女子２名の構成とする。但し構成できない事由があるときは変則的に男子１名＋女子３名または男子３名＋女子１名と言う構成も認める。

（２）チーム構成できない協会は、他の地域協会との構成ができる。

（３）健聴者は、１チーム２名まで参加できる。但し、男子の場合は１名までとする。

４．競 技 方 法

（１）個人戦はアメリカン方式とする。（一対のレーンで１フレーム毎に交互に投球する。）

　　　また、個人戦の予選４ゲームは予選から１レーンごとにレーン移動を行う。

Ａクラス･･･６ゲームのトータル(予選４ゲーム＋決勝２ゲーム)

※決勝２ゲームもレーン移動をする。(男女別)

Ｂクラス･･･予選４ゲームを行い、各ゲームのハンディ込トータルピンにより男女毎に順位を決定する。

（２）Ｂクラスは年齢によりハンディをつける。

５０歳以上････ ５ピン（５ピン×４ゲーム＝２０ピン）

６０歳以上･･･１０ピン（１０ピン×４ゲーム＝４０ピン）

６５歳以上･･･１５ピン（１５ピン×４ゲーム＝６０ピン）

７０歳以上･･･２０ピン（２０ピン×４ゲーム＝８０ピン）

（３）団体戦はアメリカン方式で男女混合４名４ゲームとし、そのトータルピンによりに順位を決定する。

（４）団体戦におけるハンディについて

男子６０歳以上１ゲームにつき･･･１０ピン

女子４９歳以下１ゲームにつき･･･１０ピン

女子５０歳以上１ゲームにつき･･･１５ピン

女子６０歳以上１ゲームにつき･･･２０ピン

（５）競技中は次の行為を認めない。

イ）スロープレー

ロ）ボックス内での喫煙

協　会　名

名　前

ハ）ボックス内での飲食（ガムなども禁止）

※飲み物などはカウンターで飲み、ボックス内に持ち込まない。

ニ）ゼッケンは右の通りとする。（ローマ字可）

（６）全国ろうあ者体育大会の団体戦について

全国ろうあ者体育大会の団体戦に出場する条件は、全道ろうあ者体育大会の男子Aクラス上位４位、女子Aクラス上位３位とする。

但し、上位の方で出場できない場合、繰り下げ順とする。また、補欠メンバーもそれぞれ１名とする。

５．組み合わせ

　　　　参加申込締切り後、実行委員会において審判団立会いの上、代理抽選により決定する。

６．表　　　 彰

（１）個人戦は各クラス毎１位～３位までメダルを授与する。

（２）団体戦は１位～３位までメダル及び賞状を授与する。

（３）ハイゲーム賞は個人戦の競技で最高点を出した選手に贈り、各クラス別毎に授与する。

但し、Ｂクラスについてはハンディ得点を除いた最高点とする。

７．競 技 規　則

　　　　公益財団法人全日本ボウリング協会の競技規則に準ず

《バドミントン競技》

１．競技種目

　　 男子シングルス、女子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルス

２．出場資格

・北海道ろうあ連盟正会員であること。

・身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は保護者の同意条件で参加を認める。

・聞こえる人は、北海道手話サークル連絡協議会、北海道手話通訳問題研究会員、日本手話通訳

士協会北海道支部員、加盟団体賛助会員のいずれかであること。但し、シングルスに参加する

ことはできない。

また、各男女ダブルス、混合ダブルスのペアについては、健聴者同士のペアは認めない。（ろう者と聞こえる人のペアを認める。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| シングルス | 各男女ダブルス | 混合ダブルス |
| × | ○ | ○ |

３．競技方法

各種目ともリーグ方式で行なう。但し、参加者が多数の場合はトーナメント方式で行なうことがある。

競技方法の決定は、競技主管で行なう。

４．競技服装

　（１）選手は着衣の背部にゼッケンをつけるものとする。

　（２）ゼッケンは下記の通りとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 名　前協会名 | 　たて　18ｃｍ　よこ　25ｃｍ　　※白地に黒字 |

５．使用シャトル

　　（公益財団）日本バドミントン協会検定合格品とする。

６．組み合わせ

各種目とも参加申し込み締め切り後、実行委員会において審判長立会いの上、代理抽選により決定する。

７．競技規則

大会開催年度の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則並びに本大会運営規定による。

８．表　　彰

　　各種目とも、競技終了後閉会式において行なう。

９．注意事項

　（１）各種目とも２１点３ゲームマッチのラリーポイント制とし、２０点オールになった場合は２点差がつくか、

最大３０点までの延長戦とする。

（２）すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが１１点になったとき、２分を超えないインターバルを

認める。

第１ゲームと第２ゲームの間、第２ゲームと第３ゲームの間に２分を超えないインターバルを認める。

（３）プレーヤーは次の行為をしてはならない。

➀プレーを故意に遅らせたり、または中断すること。

➁シャトルのスピードや飛び方を変えるために故意にシャトルに手を加えたり破損したりすること。

➂見苦しい服装でプレーをしたり、審判員や観客に対して横柄な振る舞いをしたりするような下品で

無礼な態度・言動。

《ソフトバレーボール競技》

１．競 技 種 目

団体戦（男女混合）

２．出 場 資 格

・北海道ろうあ連盟正会員であること。

・身体障害者（聴覚障害）手帳を有する中学生・高校生は、保護者の同意条件で参加を認める。

・聞こえる人は、18歳以上で北海道手話サークル連絡協議会員、北海道手話通訳問題研究会員、日本手話通

訳士協会北海道支部員、加盟団体賛助会員のいずれかであること。

３．チーム編成

　1チームの競技者は男女で計4名編成し、男子2名以下及び聞こえる人は2名以下とする。（男女は問わない。）但し、補欠を含めて７名まで登録することができる。

４．競 技 方 法

（１）参加チームによって、予選リーグ・決勝はトーナメント戦とする。 但し、参加チームが少ない場合は予選・決勝共リーグ戦とする。

1. 予選リーグ戦は、参加チームを各ブロック(1ブロック3チーム)に振り分けて行う。
2. 決勝トーナメント戦は、予選リーグ１・２位チームにより行う。
3. 予選リーグ戦3位以下のチームは各ブロック3位以下のチーム同士によってトーナメント戦を行う。（表彰はなし）

（２）コートはバドミントンコートを使用する。

（３）ネットはソフトバレーボール用ネットを使用する。尚、ネットの高さは2メートルとする。

（４）ボールの円周は78ｃｍのモルテンボールを使用する。

（５）競技は3セットマッチで行い、2セット先取したチームの勝ちとする。１セット15点先取で行い、

1つのセットは最小限2点差をつけて先に15点を取ったチームが勝ちチームになる。尚、同点になった場合、2点リードに達するまで試合は続行される。 但し、17点で試合は打ち切られ、17点先取したチームが1点差でも勝ちチームとする。

（６）各チームはセット毎に2回のタイムアウトを取ることができる。1回のタイムアウトの時間は30秒以内とする。

　（７）サーブ権を得たチームは直ちに時計の針と同じ方向に移動する。

（８）次の行為は反則とする。

　　　(イ)オーバーネット･･ネットから手が出てもＯＫ。但しネットから手が出てボールに触れてはいけない。

　　　(ロ)タッチネット･･･いかなる場合でもインプレー中、直接ネットに触れてはいけない。

　　　(ハ)ドリブル･･･2回以上ボールに触れてはいけない。第一球目は一連の動作であればドリブルはない。

　　　(ニ)ホールディング･･･ボールを踏んだり、明らかに停止させてプレーしてはいけない。

　　　(ホ)フットフォルト･･･サーブは打つ瞬間にエンドラインに触れてはいけない。

|  |
| --- |
|  |

（９）ローティションの位置

右図のように一つずつ移動する。

サーバーの位置ローティションで移動し、

右後衛に来た人がサーブを行う。

５．ゼッケン及びキャプテンマーク

選手はゼッケン並びにキャプテンマークをつけること。

６．組み合わせ

　参加申し込み締め切り後、実行委員会において、審判長立会いの上、代理抽選により決定する。

７．表　　　彰

　　決勝トーナメント終了後、閉会式にて行う。

８．競 技 規 則

　　公益財団法人日本バレーボール協会制定「ソフトバレーボール競技規則」に準ずる。

年　　月　　日

公益社団法人北海道ろうあ連盟

　スポーツ委員会　委員長　様

競技団体名

監督・主将名

**登録選手変更届**

第５５回全道ろうあ者夏季体育大会　　　　　　　　　　　競技の登録選手を

下記通り変更しますので、ここにお届けします。

【登録選手抹消】

　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　（男・女）年齢（　　　）

　　背・ゼッケン番号

【新規登録選手】

　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　（男・女）年齢（　　　）

　　背・ゼッケン番号

　【提出先】

　　６月２４日（土）主将会議の時、必ず提出すること。（厳守）

第55回全道ろうあ者夏季体育大会inくしろ

≪個人参加申込書≫

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 男・女 | 年齢　　　　　　　　　　才　　　　 | 聴障者・健聴者 | 北海道ろうあ連盟正会員 |  |
| 氏　名 |  | 聴覚障害者（学生） |  |
| 手話サークル連絡協議会 |  |
| 手話通訳問題研究会 |  |
| 住　所 | 〒ＴＥＬ／ＦＡＸ | 日本手話通訳士協会 |  |
| 加盟団体賛助会員 |  |
| 所属名 |

|  |
| --- |
| ※中高生の参加の場合、同意の署名をお願いします。 |
| （保護者名）　　　　　　　　　　　　　　 　印印 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　　目 | 日程 | 金　額 | 希望欄 | 備　　考 |
| 総合開会式 | ６/２４（土） |  |  |  |
| ボウリング | 団体戦 | ６/２４（土） |  |  | チーム名（　　　　　　　　　　　） |
| 団体のみ | ６/２４（土） | ３，０００円 |  | 個人戦に出場しない場合 |
| Ａクラス | ６/２５（日） | ５，７００円 |  |  |
| Ｂクラス | ６/２５（日） | ４，８００円 |  |  |
| バドミントン | ６/２４（土）６/２５（日） | ３，０００円 |  | 詳しくは案内書の表を参照 |
| ソフトバレーボール | ６/２５（日） | ３，０００円 |  |  |
| 応　援 | 資料あり | ６/２４（土）６/２５（日） | １，０００円 |  | 日　程（ 　２４日　・　２５日 ）受取先（　　　　　　　 　　　） |
| 資料なし |  |  |
| 弁　当 | ６/２４（土） | １，０００円 |  | 受取先（　　　　　 　　　　　） |
| ６/２５（日） | １，０００円 |  | 受取先（　　　　　 　　　　　） |
| 合　計 |  | 　　　　　　　円 |  |

☆該当する希望欄に○をつけ、合計金額をご記入ください。

☆応援参加者で資料希望の方は、備考欄の行く日に○をつけ、資料受取先（応援競技）もご記入ください。

☆弁当は各競技場にて配付します。応援参加者は、弁当受取先（応援競技）をご記入ください。

☆この個人参加申込書は4月28日（金）までにあなたの所属協会に費用全額を添えて提出してください。

☆参加者が未成年の場合は、参加申込書に保護者による参加同意の署名・捺印が必要となります。

　（署名・捺印がない場合は、申し込みを受理できません。）